

# 令和 2 年分収支内訳書 (一般用)

他船等での乗組員収入は「漁労収入」へ。  
 遊漁、民宿、農業などの事業収入は漁労外事業所得に記載

「漁労収入」に記載

住所	東京都千代田区神田錦町3-4-2		フリガナ	ギョアンキョウ タロウ	依頼 税理 士等	事務所 所在地	
事業所 所在地	同上		氏名	漁安協 太郎		氏名	
業種名	漁業	屋号	漁安丸	電話番号	03-6895-0100	電話番号	
			加入 団体名				

令和 3 年 1 月 25 日提出

(自 1 月 1 日 至 # 月 31 日)

番号

科目		金額 (円)	科目	金額 (円)
収入金額	売上 (収入) 金額 ①	12,610,000	旅費交通費 ニ	0
	家事消費 ②	284,000	通信費 ホ	65,000
	その他の収入 ③	3,500,000	広告宣伝費 ヘ	0
	計 (①+②+③) ④	16,394,000	接待交際費 ト	50,000
売上原価	期首商品 (製品) 棚卸高 ⑤	0	損害保険料 チ	240,000
	仕入金額 (製品製造原価) ⑥	1,500,000	修繕費 リ	500,000
	小計 (⑤+⑥) ⑦	1,500,000	消耗品費 ヌ	250,000
	期末商品 (製品) 棚卸高 ⑧	0	福利厚生費 ル	25,000
	差引減価 (⑦-⑧) ⑨	1,500,000	組合費 ヲ	100,000
差引金額 (④-⑨) ⑩	14,894,000	油代 ワ	500,000	
経費	給料賃金 ⑪	3,000,000	餌代 カ	800,000
	外注工賃 ⑫	0	税理士等の報酬 コ	0
	減価償却費 ⑬	350,000	雑費 タ	120,000
	貸倒金 ⑭	0		
	地代家賃 ⑮	0	小計 (イ~レまでの計) ⑰	2,807,000
	利子割引料 ⑯	80,000	経費計 (⑩~⑰までの計+⑰) ⑱	6,237,000
	その他の経費		専従者控除前の所得金額 (⑩-⑱) ⑲	8,657,000
租税公課 イ	47,000	専従者控除 ⑳	2,800,000	
荷造運賃 ロ	50,000	所得金額 (⑲-⑳) ㉑	5,857,000	
水道光熱費 ハ	60,000			

## ○給料賃金の内訳

氏名	従事月数	給料賃金 賞与	合計	源泉徴収額
〇〇 〇〇 ( 35 歳)	12	2,500,000 500,000	3,000,000	13,670
( 歳)			0	0
( 歳)			0	0
その他 ( 人分)			0	0
	2	2,500,000 500,000	3,000,000	13,670

「漁船・漁具費」に記載

## ○税理士・弁護士の報酬・料金の内訳

必要額	源泉徴収額
雇用労賃。	
専従者給与は変動も多いため、雇用労賃の基準年や目標に計上しなくても良い (※実績報告は計上の有無を基準年に合わせる)	0
	0

## ○事業専従者の氏名等

氏名	(年齢)	続柄	従事月数
漁安協 次郎	(28歳)	長男	12 月
			月
			月
		延べ従事月数	12

⑲または⑳ = 漁業所得

※年金や保険等の配当金、漁協から歩戻しや配当金、その他保証金、他の事業に係る補助金や他の事業に係る日当は漁労収入には計上しません。